



クリーンアップ。 ひぬま

Vol.33
2016.3

http://www.hinuma-network.jp ネットワークだより

第15回 ひぬま環境フォーラムを開催しました

平成27年11月28日(日)、いこいの村酒沼において、「第15回ひぬま環境フォーラム」を開催しました。

【第1部】では、平成27年度酒沼水質浄化ポスター、第9回ひぬまフォトコンテスト、水質浄化活動功労者の表彰式を行いました。

水質浄化ポスター24名、フォトコンテスト11名とも描写力、表現力に優れ、意欲に溢れた作品に対して、表彰状が授与されました。また、長きにわたり水質浄化活動に熱心に取り組まれ、多くの功績のあった2団体に対し、水質浄化活動功労者の表彰状が授与されました。

受章者の皆様おめでとうございます。

今後ますますご活躍されますことを期待しております。



会長あいさつ



表彰式

平成27年度

酒沼水質浄化ポスター



3年 出津 稀渚



6年 鬼澤 真拓



茨城町立光明中学校
1年 中村 梓希

最優秀賞

★各部門の入賞作品は、クリーンアップひぬまネットワークホームページからご覧いただけます。

第9回ひぬま フォトコンテスト



★未来に残したい酒沼の素敵な風景をご紹介します。

最優秀賞「東雲」
深作 正(天洗町)



「ソノ賞」団葉
松葉 修(水戸市)

平成27年度

酒沼水質浄化活動功労者 (個人・団体)

茨城町自然観察クラブ (茨城町)

平成22年発足の茨城町自然観察クラブは町主催の教育講座として誕生。現在は自主グループとして、月に一度のペースで野鳥や植物の観察会を開く。今年7月にスタートした茨城町観光ボランティアガイドにも登録。自然の豊かさ、生態を伝える語り部となろうと活動している。

茨城町立広浦小学校 (茨城町)

酒沼の湖畔から約2キロの場所にある酒沼に一番近い小学校。10年以上前から環境教育に力を入れ、総合的な学習の時間などに、酒沼の自然観察や生き物調べをしている。ラムサール条約に関しても出前授業を受けたり、学習の成果を環境フォーラム等で積極的に発表するなど酒沼の素晴らしさを伝えている。

ひめま環境フォーラム講演会



水質浄化啓発講演会①
茨城町立長岡小学校



水質浄化啓発講演会②
茨城町立大戸小学校



水質浄化啓発講演会③
茨城大学大学院教育学研究科

第15回ひめま環境フォーラムの【第2部】水質浄化啓発講演会では、「涸沼浄化推進小学校連絡会議による活動発表」と題して、茨城町立長岡小学校（秋山颯太さん、黒田学さん、郡司煌都さん、西村夏希さん）茨城町立大戸小学校（谷澤篤さん、丸山恭輔さん、増田青葉さん、江橋萌愛さん）から、水質調査や学校周辺でのクリーン作戦、リサイクル活動の取り組みなどの環境活動報告がありました。



茨城大学大学院教育学研究科（江連早紀様、岡田宏海様、酒井くるみ様、高橋浩規様、杜瑩様、董健様、根本真希様、平野明則様、松原弘和様、星野佑太様、楊飛様）からは「涸沼の家族向け観光マップと住民意識調査～ラムサール条約登録を経て～」と題して、住民意識調査の結果、ラムサール条約の登録湿地となったことを評価し「愛着がある」という人たちが増えているなどの報告や、涸沼の親しみ方を30代ファミリー層へ訴えるマップ案の発表などがありました。

涸沼がラムサール条約に登録されました 第4回

「ラムサール条約登録湿地ひめまの会」の設立について

銚田市、茨城町及び大洗町は、ラムサール条約に登録された涸沼の保全・再生、賢明な利用（ワイズユース）、交流・学習等を推進し、周辺地域の観光や地域振興を図るため、3市町、関係団体、金融機関等の代表者で構成される「ラムサール条約登録湿地ひめまの会」を設立しました。

平成28年1月13日に開催された設立総会において、会長に茨城町の小林町長、副会長に銚田市の鬼沢市長、大洗町の小谷町長がそれぞれ選任され、茨城町役場内に事務局を置くこととなりました。

平成27年度の事業としては、国の地方創生関係の交付金を活用し、涸沼のホームページの作成、涸沼に生息する動植物を掲載したパンフレットや観光情報誌の作成、観光客誘客のためのモニターツアーの実施等が承認されました。

来年度以降は、周辺地域の観光や地域振興に加え、涸沼の保全・再生、賢明な利用（ワイズユース）、交流・学習についても、各団体の皆様とも連携しながら、様々な活動を行っていく予定です。よろしくお願いたします。



問合せ先

ラムサール条約登録湿地ひめまの会事務局

〒311-3192 茨城町大字小堤1080番地
(茨城町 総務企画部 新政策審議室内)
TEL 029-215-8003 (直通)

Q1. 涸沼の面積はどれくらい? A1. 9.35km²です。霞ヶ浦の約24分の1の大きさです。

茨城町立長岡小学校の取り組み

本校では毎年4年生が、総合的な学習の時間に、環境について考える学習を行っています。全校児童での取り組みとしては、縦割り班活動で年2回のクリーン作戦を行っています。自分たちの通学路を中心にゴミを拾い集めることで、環境問題について考え、ごみを捨てないようにしようとする気持ちを高めることができました。

また、4年生では環境アドバイザーの中村恵美子先生を講師にお招きして、環境について考える授業を行いました。食後の食器洗いをイメージしやすいように、家庭排水として流してしまっているような6種類(米のとぎ汁・焼き肉のたれ・味噌汁・ドレッシング等)を混ぜ、色やにおい、水の汚れを観察し、パックテストを行いました。洗面器の中を濁沼の水にたとえ、家庭から出る排水に気をつけなければならないことを、体験を通して理解できました。家庭から出る排水が川を汚してしまうことにつながることを知り、食器をいらない布で拭いてから洗ったり、残さず食べたりするなど、自分たちにできることをしなければならぬという意識が生まれました。

長岡小学校は濁沼からは少し離れた場所にありますが、濁沼に流れ込む川の水をきれいにすることが、わたしたちにできる“濁沼浄化”になると考え、きれいな濁沼前川を取り戻したいという願いをもって活動に取り組んできました。



パックテストの様子



クリーン作戦の様子

～ 平成27年度 ひぬま流域ウォッチングを開催しました ～



糸川先生と植物観察



廣瀬先生と昆虫観察



川崎先生と野鳥観察

平成27年11月3日(火・祝)、飯田ダム周辺(笠間市)で自然観察会を行いました。35名の方々にご参加をいただきました。

朝方まで雨が降り天気が心配でしたが、観察開始時には晴天になり、自然観察日和となりました。

参加者の方々は、植物・野鳥・昆虫それぞれの講師から丁寧な説明を受けながら、熱心に観察していました。

2時間30分の短い時間でしたが、濁沼川上流の自然を大いに満喫することができました。

あらためて濁沼の自然の豊かさを感じるとともに、この自然環境を守っていかなければならないと強く感じました。

第10回 ひぬまフォトコンテスト作品募集のお知らせ

クリーンアップひぬまネットワークでは、自然に親しみ、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に、濁沼流域の自然や日常の風景などを題材とした写真作品を募集しております。

濁沼流域の自然や人々の暮らし等、あなたが未来に残したい濁沼の風景を、写真を通して表現してみませんか。たくさんのご応募をお待ちしております。

応募
規定

- 作品のテーマは、濁沼流域の①自然風景、②動植物、③人々の暮らし等です。
- 作品は、カラー4切・ワイド4切・A4サイズとします。(※インクジェットによるプリント可(ただし、高校生以下は、2Lサイズからの応募が可能です。))
- 応募は、1人10点以内とします。(各作品の裏面に応募用紙を貼付願います。)
- 最優秀賞1点、優秀賞2点以内、優良賞5点以内、奨励賞2点以内、ニコン賞1点を選定し、表彰する予定です。(表彰式は、平成28年11月に行う予定です。)

応募締切：平成28年9月30日(金) ※当日消印有効

※応募の詳細及び応募用紙については、ホームページ (<http://www.hinuma-network.jp>) をご覧ください。



Q2. 濁沼にある水戸八景は？

A2. 広浦秋月(ひろらのしゅうげつ)です。水戸藩主徳川斉昭公が選定しました。

賛助金のご協力ありがとうございました

ネットワーク活動の充実を図るため、事業所及び団体会員の皆様に賛助金(1口:10,000円)のご協力をお願いしましたところ、32事業所・団体様から合計330,000円のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

今回ご協力いただきました賛助金は、啓発物品(エコバック・スティックスポンジ:右写真)の作成に充てさせていただきました。厚く御礼申し上げます。

今後も湖沼の水質浄化活動を実践してまいりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。



(エコバックとスポンジ)

- 日東電気株式会社
- 株式会社ニコン水戸製作所
- 株式会社山新
- 常陽銀行 公務部
- 有限会社井戸ライフ
- 関東セキスイハイム工業株式会社
- 稲田石材工業協同組合
- イオンリテール株式会社イオン笠間店
- 日本たばこ産業株式会社友部工場
- 株式会社タカタ
- 板橋精機株式会社岩間工場

- 八幡砕石工業株式会社茨城工場
- 財団法人茨城県環境保全事業団
- 株式会社茨城県中央食肉公社
- 公益社団法人茨城県農林振興公社
- 公益財団法人茨城県開発公社いこいの村湖沼
- 笠間工芸の丘株式会社
- 水戸ヤクルト販売株式会社
- 水戸市常澄商工会
- 笠間市商工会
- 茨城町商工会
- 水戸市内原商工会

- 大洗町商工会
 - 水戸農業協同組合
 - 公益社団法人茨城県畜産協会
 - 茨城旭村農業協同組合
 - 一般社団法人水戸観光協会
 - 一般社団法人笠間観光協会
 - 一般社団法人大洗観光協会
 - 茨城県生活協同組合連合会
 - 常陸農業協同組合笠間地区営農経済センター
 - 茨城県建設業協会
- (※順不同)

読者プレゼントクイズ

		2	9	8				
	3	<input type="text"/>	1	6	7			
9	6	8	3	5	2			
	8	1	5	3				
		3	2		<input type="text"/>		9	8
	<input type="text"/>	9	6	7	8	1	2	3
		5	7	2	6	9	3	1
			4	9	3	8	7	<input type="text"/>
				1	5	4		

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。正解者の中から抽選で10名の方に、図書カード(1,000円分)を、5名の方に、「オリジナルエコバック」を、プレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※平成28年4月30日(土)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.32ナンバーナインの答えは「17」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

- ◆ラムサール条約に重要な湿地として登録されたことは本当に喜ばしいことだと思います。近くで生活する者として、とりあえずは家庭からの排水に気をつけていきたいと思っています。
- ◆私の住む笠間市は「湖沼」へ流れ込む湖沼川があります。「湖沼」の環境浄化のためにも湖沼川を汚染させないよう生活雑排水を流さないよう心掛けたいと思います。また次年度には笠間地区で実施されている湖沼川クリーン作戦に参加するよう心掛けたいと思います。
- ◆湖沼における自然を守る様々な活動が、たくさん行われていることを知り、家庭でも水の節約や汚れたものを流さないよう心掛けたいと思います。
- ◆昔息子が水質の保全に関する絵を夏休みの宿題で描いていたことを思い出し、私達も水を汚さないように気を付けようと思いました。
- ◆ラムサール条約に登録された事により、今後更に注目される湖沼。私も地元に住む者として、みんなと一緒に大切にしていきたいと思っています。

たくさんのメッセージ
ありがとうございました



発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6 (茨城県生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

